

人間社会学部／公共社会学科・地域社会コース	職名	教授	氏名	佐野麻由子
-----------------------	----	----	----	-------

## 1. 教員紹介・主な研究分野

2006年3月立教大学大学院社会学研究科社会学専攻博士課程修了。博士（社会学）の学位を取得。お茶の水女子大学非常勤講師、フェリス女学院大学非常勤講師、立教大学社会学部助教等を経て2012年10月に本学着任。

主な研究分野は、社会学の中でもジェンダー、開発。「社会的課題を解決するための意図的な社会変革はどのような条件下で可能か」という関心のもと、(1) ネパールをフィールドに社会的達成における男女の非対称性を生み出す社会構造、その維持/変革につながる要因の社会学的分析、(2) 左研究の知見の開発援助政策への応用および還元に取り組んでいます。

博士前期課程在籍中の2000～2001年に立教大学派遣交換留学生としてネパール国立パドマ・カンニャ・キャンパス・ウイメンズ・スタディ・コースに在籍。また、2003～2005年の期間に日本学術振興会特別研究員奨励費でネパールでのフィールドワークを実施するなど、長年ネパール社会に関わってきました。現在は、ネパールにおける「失われた女性たち（男児選好による女兒の中絶、少女売買、女兒の育児放棄）」の促進要因を解明することに取り組んでいます。

## 2. 研究業績

### ① 最近の著書・論文

- ・ 佐野麻由子, 2024, 「政界再編, 汚職問題に揺れたダハール政権」『2024 アジア動向年報』IDE-JETRO アジア経済研究所, 497-520.
- ・ 佐野麻由子, 2023, 「ネパールにおける「開発社会学」「開発の社会学」の輪郭」『ソシオサイエンス』29 (1), 78-97.
- ・ 佐野麻由子, 2023, 「資源エネルギー開発としての炭坑——旧産炭地田川から見た日本の「発展」と「開発」経験, 佐藤寛編『戦後日本の開発経験』, 明石書店, 80-100.
- ・ 佐野麻由子, 2023, 「ダハール政権の劇的誕生で幕を降ろした選挙の年」『2023 アジア動向年報』, IDE-JETRO アジア経済研究所, 504-526.
- ・ 佐野麻由子, 2023, 「ネパールにおける「開発社会学」「開発の社会学」の輪郭」早稲田大学先端社会科学研究所紀要『ソシオサイエンス』29 (1), 78-97.
- ・ 田村慶子・佐野麻由子 編著, 2022, 『変容するアジアの家族——シンガポール、台湾、ネパール、スリランカの現場から』, 明石書店.

### ② その他最近の業績

<学会発表>

- ・ 堤圭史郎・佐野麻由子・黒川すみれ「「公共」を冠する葛藤と向き合う：福岡県立大学人間社会学部公共社会学科のあゆみ」第97回日本社会学会大会（京都産業大学）テーマセッション「公共社会学の課題と可能性」2024年11月9日。
- ・ Mayuko SANO: “Nepal’s Transitional Development and Son Preference’s Future”, NSA International Conference 2023 International Conference on Good Governance and Social Transformation in Nepal, 2023.9.2 (Pokhara, Nepal)

### ③過去の主要業績

- ・ 佐野麻由子, 2023, 「途上社会の貧困, 開発, 公正」宮島喬・佐藤成基・小ヶ谷千穂編『改訂版国際社会学』, 有斐閣, 167-183 (2015年第一刷発行).
- ・ 佐野麻由子, 2018, 「それでも息子が欲しい」?—ネパールにみる過渡期的発展と男児選好の未来」山田真茂留編著『グローバル現代社会論』, 文眞堂, 137-153.
- ・ 佐野麻由子, 2012, 「開発・発展におけるジェンダーと公正—潜在能力アプローチから」宮島喬・杉原名穂子・本田量久編『公正な社会とは—教育、ジェンダー、エスニシティの視点から』人文書院, 240-258.

### 3. 外部研究資金

科学研究費補助金・基盤研究 (C) 研究課題名「過渡期的発展段階における男児選好の構造的要因についての研究」(課題番号 20K12463) (令和 2~5 年度) (研究代表者)

### 4. 受賞

なし

### 5. 所属学会

日本社会学会、関東社会学会、国際開発学会、国際ジェンダー学会

### 6. 担当授業科目

社会学概論・2単位・1年・後期、国際社会学 A・2単位・2年・前期、国際社会学 B・2単位・2年・後期、国際協力論・2単位・1年・後期、NPO 論・2単位・3年生・前期、公共社会学研究 I II・2単位・3年・前後期、卒業論文・6単位・4年・通年。

### 7. 社会貢献活動

田川市協働事業提案制度審査会委員長 (2024 年)

田川市産業振興会議・実務者責任者会議部会員 (2024 年)

田川市デジタル田園都市構想総合戦略有識者会議委員 (2024 年)

添田町総合戦略検証委員会委員長 (2024 年)

### 8. 学外講義・講演

佐野麻由子, 「地域社会学—発見、分析、提言—を実践的に学ぼう」, 令和 6 年度田川飛翔塾, 源じいの森, 2024 年 8 月 17 日.

佐野麻由子, 「内発的発展論からみた石井記念友愛社の活動—輪・和・環と福祉と芸術の融合—」, II 2024 年度 友愛社セミナー, ホテル四季亭, 2024 年 8 月 25 日.

佐野麻由子, 出前講義「甘いチョコレートのほろ苦いお話」門司学園高等学校, 2024年12月3日.

佐野麻由子, 出前講義「甘いチョコレートのほろ苦いお話」小倉商業高校, 2024年12月14日.

## 9. 附属研究所の活動等

令和6年度研究奨励交付金(国際研究)「社会変動期にあるネパールの若年層の抑うつや自殺の増加と階層差の関連:日本との比較から」研究分担者